

## 情報発信等戦略の期間

令和4年度～令和7年度まで

## 情報発信等戦略

## ①情報発信の内容

本村は、福島県双葉郡の中西部に位置し、北から南には雄大な阿武隈高地の山々が連なり、日本の原風景が保たれた豊かな自然と文化が色濃く残り、ワイナリーやキャンプ場、温泉施設等の新たな施設、さらには魅力ある「食（特産品等）」が存在するなど、多くの人々を惹きつけ、誘客につなげられるポテンシャルを持っている。

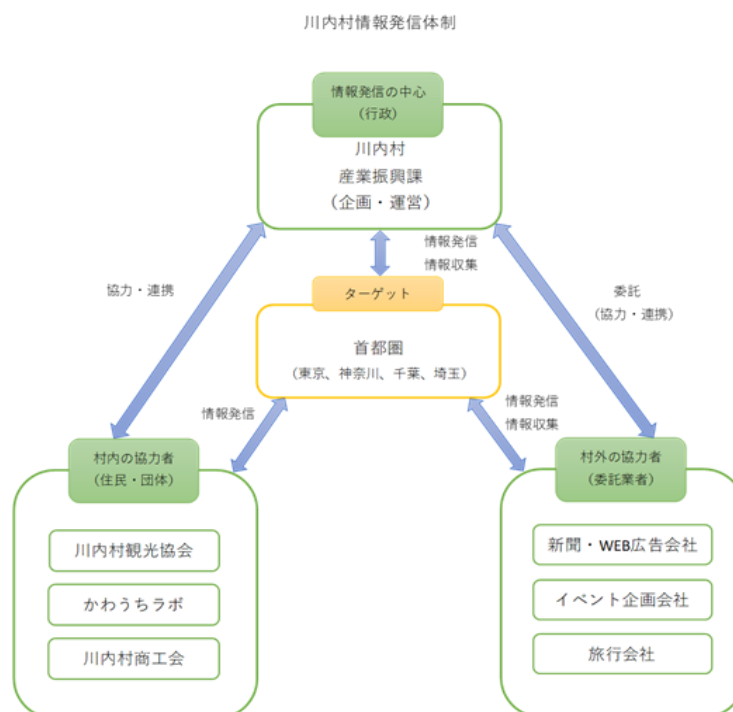
このため、本村では、首都圏（東京、神奈川、千葉、埼玉）をターゲットに「知ってもらおう」「飲み・食べてもらおう」「来てもらおう」をテーマに情報発信を行い、「村の今」や「食（特産品等）の安全性」等を伝えることにより風評を払拭することを目指していく。

## ②川内村の情報発信体制

- ・川内村産業振興課が企画・運営し、村内の協力者（川内村観光協会等）との協力・連携及び村外の協力者（広告会社等）への委託（協力・連携）により村全体の情報を発信する。
- ・かわうちラボ（村内の協力者）と協力・連携し、広告会社（村外の協力者）への委託により村の魅力（観光資源や特産品等）を新聞・WEBに広告掲載する。
- ・川内村商工会（村内の協力者）と協力・連携し、イベント会社（村内外の協力）や福島県等が実施する首都圏でのイベントへ参加し、村の魅力や特産品等をPRする。
- ・川内村観光協会及びかわうちラボ（村内の協力者）と協力・連携し、旅行会社（村外の協力者）への委託（協力・連携）によりモニターツアーを実施する。
- ・調査会社（村外の協力者）への委託により情報発信の成果検証及び反映のための村に関するアンケートを実施する。

福島再生加速化交付金（福島定住等緊急支援（地域魅力向上・発信支援））

実施要綱第4の2の規定に基づき、地域魅力向上・発信事業計画（令和6年度）を提出します。





### ③情報発信等の戦略目標

本事業により、「村の今」や「食（特産品等）の安全性」を多くの人々に正確に発信し、原発事故により今なお放射能の影響が残っているイメージを払拭するとともに、「村の新たな取り組み」や「村で暮らしている人々のいきいきとした姿」を発信することにより本村の魅力向上を図る。

### ④全体工程表

川内村情報発信工程表

| 取組          | 令和4年度              | 令和5年度                       | 令和6年度 | 令和7年度 |
|-------------|--------------------|-----------------------------|-------|-------|
| 「知ってもらう」    | 風評動向調査の実施          |                             |       |       |
|             | 新聞・WEB広告等による地域情報発信 |                             |       |       |
|             |                    | 動画作成・WEBによる地域情報発信           |       |       |
| 「飲み・食べてもらう」 |                    |                             |       |       |
|             | イベントへの参加（特産品の出品）   |                             |       |       |
| 「来てもらう」     |                    |                             |       |       |
|             |                    | モニターツアー、イベントの開催等による県外在住者の誘客 |       |       |

### PDCAサイクルについて

本事業については、目標達成のため予定している計画を着実に実行し、実施した事業について振り返りを行うとともに、アンケート調査の結果等を参考に改善点について次年度に反映し、風評払拭に向けて効果的に取り組む。

